

## 屋久島世界遺産地域管理計画に基づく報告(林野庁)

## 1 平成27年度の事業実績

区 分	事 業 概 要	平成27年度事業実績	備 考
5(1) 生態系と自然景観の保全	遺伝子攪乱調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小杉谷地区の植栽人工林で、遺伝子検査を行い屋久島の在来スギなのかを検査。</li> <li>・遺伝的要素は屋久島の天然林と同じという結果が得られた。また、周辺の天然林集団についても遺伝的な攪乱はないものと思われる。</li> </ul>	
イ 生態系の保全			
(ア)植物			
ウ)天然スギ林			

## 2 平成28年度の事業予定

区 分	事 業 概 要	平成28年度事業予定	備 考
5(1) 生態系と自然景観の保全	縄文杉南デッキの解体撤去及び跡地の植生回復	<ul style="list-style-type: none"> <li>・縄文杉南デッキは、大枝が落下した場合の危険区域に設置されているため、環境省が平成28年度に代替デッキを設置することとなっている。設置後、現在の林野庁南デッキは、解体撤去する。</li> <li>・撤去した跡地について、植生回復を図るためのシート敷設及びシカ防止柵を設置し植生回復措置を実施する。</li> </ul>	平成26年度に北デッキ撤去跡地に同様の植生回復措置を実施済み。
イ 生態系の保全			
(ア)植物			
エ)登山道等の植生			

区 分	事 業 概 要	平成28年度事業予定	備 考
6 計画の実施その他の事項	野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備事業(屋久島地域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋久島における西部、南部、東部、北部、中央部の各1箇所において糞粒法によるヤクシカの生息密度調査実施。</li> <li>・ヤクシカの誘引効果が高い嗜好種の試験地をH27に設置し、効率的な増殖方法にかかる課題整理の実施。</li> <li>・すでに設置してある、植生保護柵内外の植生調査。</li> <li>・ヤクシカの生息密度と植生被害の関係の調査。</li> <li>・ヤクシカの行動状況の行動パターンの調査。</li> </ul>	平成21年度から継続